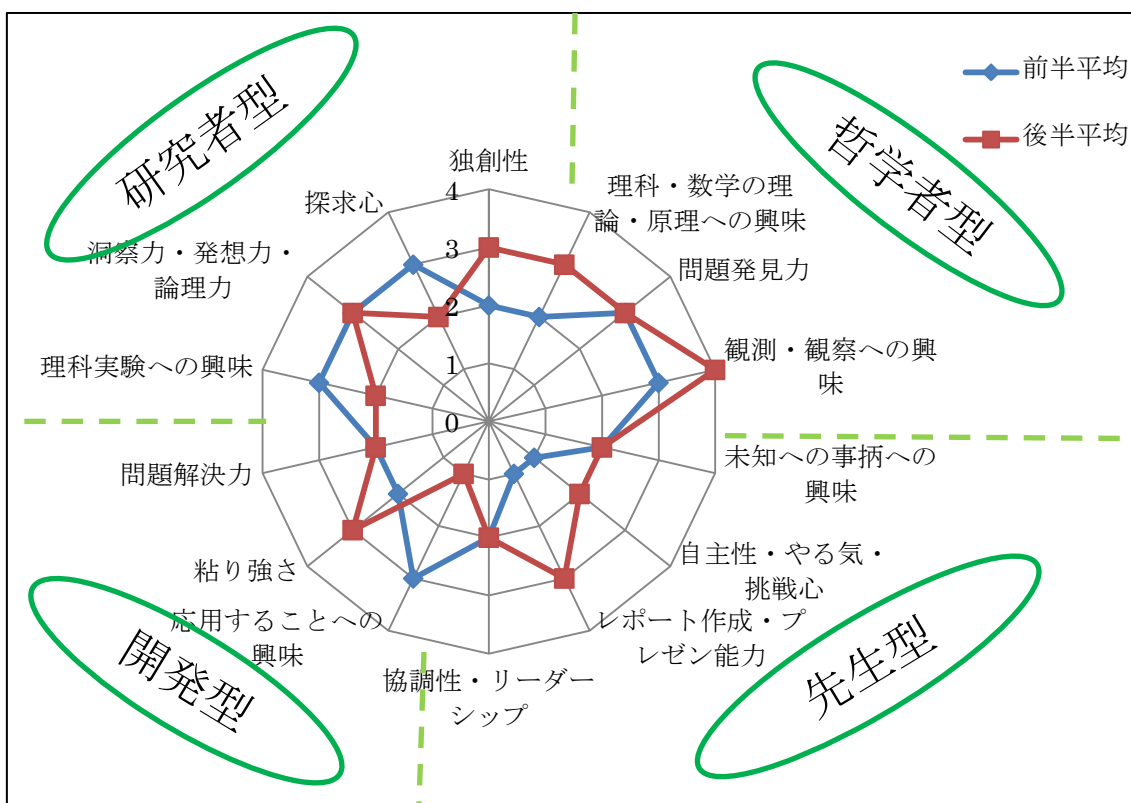


～レーダーチャートの見方～

平成 24 年度科学者の芽育成プログラムにご参加いただき、ありがとうございました。
3 回以上来てくれたみなさんには、下のような「レーダーチャート」を配りました。これを見ると、自分はなにが得意なのか、なにが苦手なのかがわかります。よくわからない場合は、おとうさんやおかあさんに見てもらいましょう。



レーダーチャートの中で、点数が高いところ（とんがっているところ）を見てください。どの部分が高いかによって、4つのタイプに分けられます。

哲学者型→じっくり考えるのが得意なタイプです。一つのことに集中できる、まじめな努力家です。発表することが苦手になりやすいので、どんどん質問することを心がけましょう。

先生型→発言することが得意なタイプです。物事を分かりやすく説明できる、頼りになる存在です。実験をするときはよく考えながら、よく見ながら行い、観察力を育てましょう。

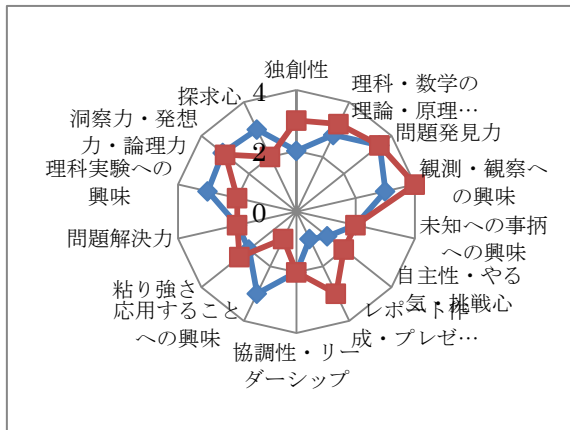
開発型→バリバリビジネスマンタイプです。仲間と協力して、問題を解決するのが得意です。一人でじっくり考える時間をつくると、科学的な力がさらに伸びるでしょう。

研究者型→実験が得意な天才肌です。斬新なアイデアを考え、みんなをびっくりさせましょう。ほかの人の意見を積極的に聞いてみると、もっとよい考えが生まれるかもしれません。

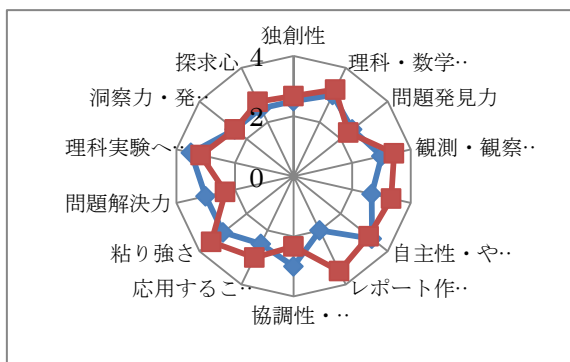
科学の力を伸ばすために大切なことは、「講義にたくさん出席すること」と「レポートを提出すること」の二つです。レポートを書くことはむずかしいかもしれませんが、勉強したことを理解するためにとっても大切なことです。ぜひチャレンジしてください。今年度の優秀レポートはジャーナルから見るができますので、参考にしてみてください。しかし、まずは「出席すること」が大切です！たくさんの講義・実験に参加し、いろいろなことを学びましょう！

<チャートの例>

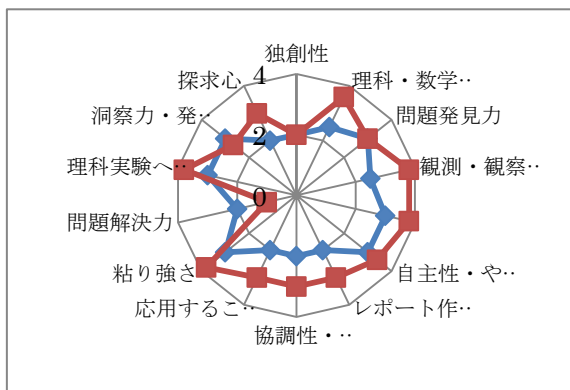
哲学者型



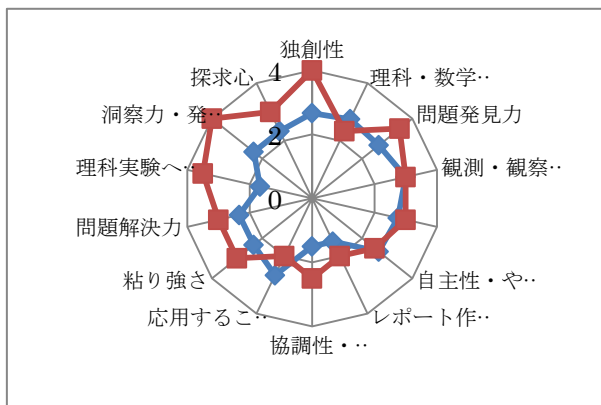
先生型



開発型



研究者型



いかがでしたか？このプログラムでおこなっている企画には、学校ではできないことがたくさんあります。学校の勉強だけではわからない^{のうりよく}能力が発見できるかもしれません。来年度もぜひ参加してください。お待ちしております。